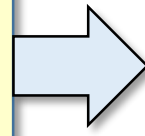


1 家庭学習の意義

- 学校で学習した内容を、より確かなものにします。
- 家庭での学習習慣が身に付きます。(生活時間の有効活用)
- 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身に付きます。
- がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- 学校での話題が増え、家族がふれあう機会となります。



しょうらい
将来における
「学び」
につながる

2 ご家庭の方の関わり

- ◇子どもが落ち着いて学習できる時間をつくってください。
- ◇子どもがやり遂げられるように声をかけ、ほめたり励ましたりしてください。
- ◇できて当然と思わず、やったことをほめてください。
- ◇子どもが学習したことに目を通し、声をかけてください。
(「よくがんばったね。」「言われなくても勉強できたね。」「ここをもう1回がんばってごらん。」)
- ◇子どもがたずねてきたら、できる範囲で応えてください。
- ◇やり方や内容で困ったときは、担任にご相談ください。



3 学力アップは規則正しい生活から ～「学力向上」には「体力」が必要～

- 「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけさせましょう。
- 毎日、少しずつでも運動に取り組みさせましょう。
- 毎日、自分から声を出して、あいさつをさせましょう。
- 家族の一員として、お手伝いをさせましょう。
- 家庭で学習に取り組む時間帯について話し合しましょう。
- テレビやゲームの時間について話し合しましょう。

4 家庭学習を習慣づけるためのポイント

- 決まった時間に決まった場所で、テレビを消して学習に集中する
- 学習道具をそろえ、きれいな机の上で行う。(下敷き・定規など)
- 学習時間は、学年×10分以上とする。(例：6年生なら60分以上)
- 復習を大事にする。
- よい姿勢で、文字はていねいに正しく書く。
- 終わったら、明日の準備をさせ、鉛筆を削る。

5 家庭学習の主な内容例

<p>①学校からの宿題</p> <p>音読・漢字 計算練習 ドリル プリントなど</p>	<p>②自主学習 (授業の復習・予習、興味のあること)</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>【国語】</p> <p>漢字練習・音読 視写・日記・読書 意味調べ・暗唱 言葉の使い方など</p> </td> <td> <p>【算数】</p> <p>計算練習 計算ドリル 百マス計算 図形をかくなど</p> </td> <td> <p>【その他】</p> <p>各教科の復習 地図を活用した学習 新聞を活用した学習 生き物や植物の観察</p> </td> </tr> </table>	<p>【国語】</p> <p>漢字練習・音読 視写・日記・読書 意味調べ・暗唱 言葉の使い方など</p>	<p>【算数】</p> <p>計算練習 計算ドリル 百マス計算 図形をかくなど</p>	<p>【その他】</p> <p>各教科の復習 地図を活用した学習 新聞を活用した学習 生き物や植物の観察</p>
<p>【国語】</p> <p>漢字練習・音読 視写・日記・読書 意味調べ・暗唱 言葉の使い方など</p>	<p>【算数】</p> <p>計算練習 計算ドリル 百マス計算 図形をかくなど</p>	<p>【その他】</p> <p>各教科の復習 地図を活用した学習 新聞を活用した学習 生き物や植物の観察</p>		